



FESTE ROMANE

**第20回
貝塚市吹奏楽団定期演奏会**

**平成27年3月15日(日)
開演14時(開場13時30分)**



貝塚市民文化会館

コスモシアター大ホール

主催 貝塚市吹奏楽団

後援 貝塚市教育委員会・大阪府吹奏楽連盟

ごあいさつ



本日は、私ども貝塚市吹奏楽団第20回定期演奏会にご来場いただき、まことにありがとうございます。
当吹奏楽団は、青少年の健やかな成長と地域の文化活動の向上に寄与することを目的として、平成7年5月に発足し、今日まで様々な活動を展開してまいりました。

平素は、大阪音楽大学非常勤講師であり、自らもユーフォニアム奏者としてご活躍中の中西 勲氏を指導者として、平日の夜間や土曜日・日曜日を利用し、熱心に練習に取り組み、山手地区公民館でのコンサートや消防出初め式での演奏などイベントへの出演をはじめ、市内中学校、高等学校の吹奏楽部とのジョイントコンサートである貝塚吹奏楽祭を開催するなど積極的な活動を行っております。

さて、本定期演奏会は、これらの成果をご披露する場として位置付け、毎回皆様方にご好評をいただいているところであります。今回は20回の節目の演奏会ということもあり、吹奏楽のオリジナル曲をはじめ、多くの方に楽しんでいただけるよう、様々な趣向をこらし構成しております。

音楽には人を元気にしたり、心を癒したり、あるいは思い出をよみがえらせたりと、いろいろな力があります。年齢や性別、さらには国境を越えて、人と人を繋ぐ力もあります。本日は、吹奏楽を通して、元気と勇気、夢と希望、誇りと絆の尊さをお届けしたいと考えています。そして、ご参加の皆様方と私たち演奏者が一緒に喜びを共有し、その喜びを一人でも多くの人へ広げていきたいと、心から願っています。

短い時間ではございますが、皆様方に少しでも吹奏楽の素晴らしさを味わっていただけるよう、心をこめて演奏させていただきます。

この演奏会が今後も続けられるよう、これからも技術の向上と「こころのふれあい」を大切にし、「市民に愛される吹奏楽団」として地域文化の向上に寄与できますよう、団員一同よりいっそう努力してまいりますので、みなさまの温かいご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

結びとなりますが、今回の定期演奏会の開催にあたり、ご指導いただいた先生をはじめ、応援していただいている市民の皆様方、関係各位の皆様方に心から深く感謝申し上げます、ごあいさつとさせていただきます。

貝塚市吹奏楽団 団長 西 敏明

プログラム

第1部

ダンス セレブレーション	建部 知弘 作曲
さくらのうた	福田 洋介 作曲
「風の谷のナウシカ」 Highlights	真島 俊夫 編曲

第2部

ファンタズミック!	ブルース・ヒーリー 作曲
ムーブ オン	真島 俊夫 編曲
生命の奇跡	宮川 成治 編曲
不思議の国のアリス	サミー・フェイン 作曲
サウス・ランパート・ストリート・パレード	岩井 直溥 編曲

第3部

交響詩「ローマの祭」	オットリーノ・レスピーギ 作曲
i チルチェンセス	
ii 五十年祭	
iii 十月祭	
iv 主顕祭	



曲 紹 介

第1部

ダンス・セレブレーション

祝典の幕開けを告げるような華やかな序奏から始まるこの曲は、糸魚川吹奏楽団の創立25周年を記念して作曲された作品です。作曲者である建部知弘本人の指揮により初演されました。曲名にある「ダンス」は、3拍子を中心に書かれているということと共に「実は私は踊りたかったんだ!」という、作曲者の心象が反映されています。

さくらのうた

2012年の全日本吹奏楽コンクールの課題曲として選ばれた曲です。曲の構成や内容は作曲者の意図がイメージしやすいものですが、高い技術と感性が必要とされるため、コンクールでは選曲しない学校も多いそうです。様々な楽器で引き継がれ、表情を変えてゆく美しいメロディーをお楽しみください。

風の谷のナウシカ ハイライト

「風の谷のナウシカ」は、1984年に公開された宮崎駿監督の長編アニメーション第二作目。本日はその作中で使われた曲をメドレーで演奏致します。

舞台は巨大産業文明を崩壊させた最終戦争から千年後の世界。生き残った人々は、腐海と呼ばれる森の毒とそこに住む巨大な虫たちに脅かされていました。その虫達と心を通わせる少女、ナウシカ。彼女は故郷の谷を守るために旅立ち、やがて腐海の真実を知るのです。

第2部

ファンタズミック!

子供から大人まで、世界中で人気の夢の国、ディズニーランドといえば、夜間に行われるショーもその大きな魅力の一つ。「ファンタズミック!」は、日本では東京ディズニーシーで2011年4月28日から公演をスタート、以来パークの目玉となっています。ポップスステージのオープニングを飾るにふさわしい、華やかなディズニー音楽の世界をお届け致します。

ムーブオン

TVニュース番組「報道ステーション」のスポーツコーナーのオープニングテーマ曲。躍動感あふれるこの曲のタイトル“MOVE ON”には、“前に進む”、“乗り越える”などといった意味があるのだそうで、20年の節目を迎え、新たな一歩を踏み出す私達にもどこか通じるものを感じます。サクソによるパートソロにもご注目を!

生命の奇跡

イギリスの少年合唱団「リベラ」が歌うこの作品は、海外の少年合唱団には珍しく、日本人の村松崇継によって作曲されたものです。テレビドラマの主題歌や、ユニバーサルスタジオジャパンのCMにも採用されました。

人、そして、生命を巡る出会いの奇跡。本日は吹奏楽版でお楽しみ下さい。

不思議の国のアリス

青いワンピースに、青いリボン。白いエプロンドレスの金髪の女の子。

「不思議の国のアリス」と聞いて多くの人が思い浮かべるのは、ディズニー映画のアリスの姿かもしれませんね。本日演奏致しますのは、スウィングテイストのちょっと大人になったアリス。慌て者の白ウサギを追いかけて、トンネルの向こうのヘンテコな世界へのご案内致します。

サウス ランバート ストリート パレード

アメリカのルイジアナ州にある歴史的な通りの名前を冠した、いかにもニューオーリンズ・ジャズらしい陽気で華やかなこの曲。実は元々歌詞の付いた作品であったことを知る人は意外と少ないかもしれません。

ピッコロ、クラリネット、トランペットの聴きごたえあるソロにもご期待下さい。

第3部

交響詩「ローマの祭り」

イタリアの作曲家オットリーノ・レスピーギはローマ三部作とよばれる一連の交響詩を作曲したことで有名です。彼は、1916年に「ローマの噴水」、1924年に「ローマの松」、そして1928年に「ローマの祭り」を完成させました。この「ローマの祭り」は、ローマにまつわる4つの祭りを題材とし、古代ローマ、中世、ルネサンスから近現代に至るまでを年代順に描いています。

～第1曲「チルチェンセス」～

時代は古代ローマ。支配者である皇帝や貴族達は、自らの兵力であり、支持者ともなるローマ市民に対し、食物と娯楽を提供する「パンとサーカス政策（ラテン語で“Panem et circenses”）」を行っていました。チルチェンセスとはこのサーカスのことで、見世物として催された様々な競技を指します。

残酷な側面も持ち、ここで描かれているのは、皇帝ネロがキリスト教徒迫害を目的として行った狂乱の祭り。捕えられたキリスト教徒が円形劇場の中で猛獣と戦わされる残酷なショーを表現しています。中間部ではキリスト教徒の祈りを表す、聖歌の主題が聞こえてきます。

～第2曲「五十年祭」～

時代は14世紀、中世へと移ります。五十年祭とは旧約聖書の「ヨベル（ジュビリー）の年」に基づく大赦が与えられる聖年のことです。

まるで「チルチェンセス」で犠牲となったキリスト教徒の悲しみを思わせるかのような、巡礼者達の歩みを表す音形は、巡礼者達が祈りながらモンテ・マリオの山へ登る様子を表し、その上に古い讃美歌が重なるように歌われます。やがて頂上に達しローマを一望できた時、音楽は歓喜の讃美歌へと変化を遂げ、それに答えるかのように教会の鐘が盛大に鳴り響きます。ホルンの爽快な旋律に導かれ、音楽は次の舞台へと移ります。

～第3曲「十月祭」～

時代はルネサンス、16世紀のローマへと変わります。カステリ・ロマーニで行われた十月祭の様子を描いています。十月祭は、葡萄の収穫を祝う収穫祭のことです。カステリ・ロマーニはローマから25kmほど南に位置する、ローマ教皇の別荘もある名所で、ワインの産地としても有名です。遠くから聞こえる狩の角笛、鐘の音、そしてロマンティックな甘い旋律が響きわたります。

～第4曲「主顕祭」～

時代は近現代、作曲者のレスピーギが生きた1900年代へと移り変わります。主顕祭とは、イエスの誕生後、東方から三賢者がイエスの生まれた馬小屋へ礼拝に訪れた主顕日（1月6日）を祝う祭りです。イタリアやスペインでは12月25日から1月6日までをクリスマスとして祝い、この間、ナヴォナ広場ではクリスマスマーケットが開催されます。

この曲ではレスピーギが実際に体験した、クリスマスシーズンのナヴォナ広場で繰り広げられるお祭り騒ぎの様子——ダンスや見せ物小屋、物売りの声、酔っ払いといった様々な場面が次から次へと描写されていきます。



20年間の歩み

歴代指導者



多畑先生



鈴木先生



中西先生



2004年サンシティフェスティバル



小学校へ訪問演奏



2000年大阪城公園の
カウントダウンイベント



ブラスバンドライブin山手



貝塚市吹奏楽祭



佐渡裕さんとシエナウインドオーケストラがコスモスシアターにて演奏会
団員は楽器をもってかけつけました



老人ホーム訪問演奏の本番前のひとこま



泉州市民バンドフェスティバル



みんなでBBQ



和歌山へ団内旅行



中西先生のそば打ち教室



オリジナルのすいちゃん
エプロンでキメ顔(笑)



12月恒例行事 忘演会での団内アンサンブル(コスプレも毎年恒例!?)
レストラン 雅苑さんにて



元団員も賛助として
定期演奏会に出演してくれます



演奏会の準備に大忙し...



貝塚南高校のみなさん、毎年受付のお手信いを
してくれてありがとうございます



看板は手づくり



本番前の緊張感あふれる場面



打ち上げ



これからも
貝塚市吹奏楽団を
よろしく
お願いします

20年間の記録

これまでのたくさんの思い出のつまった表紙デザインです。懐かしい物から真新しい物まで…。

第20回を記念として、一覧として掲載しました。



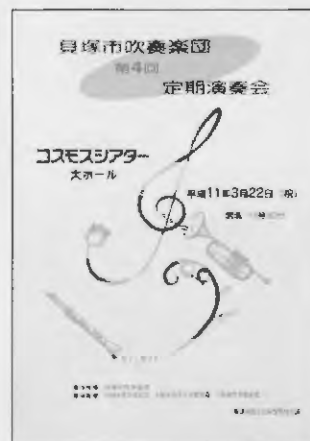
第1回



第2回



第3回



第4回



第5回



第6回



第7回



第8回



第9回



第10回



第11回



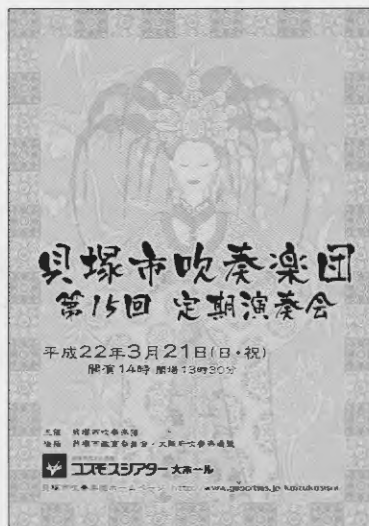
第12回



第13回



第14回



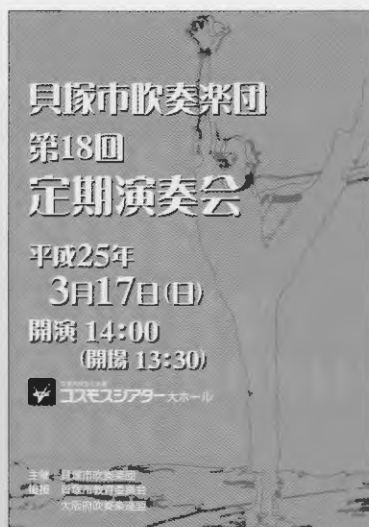
第15回



第16回



第17回



第18回



第19回





<http://www.geocities.jp/kaizukasisui/>